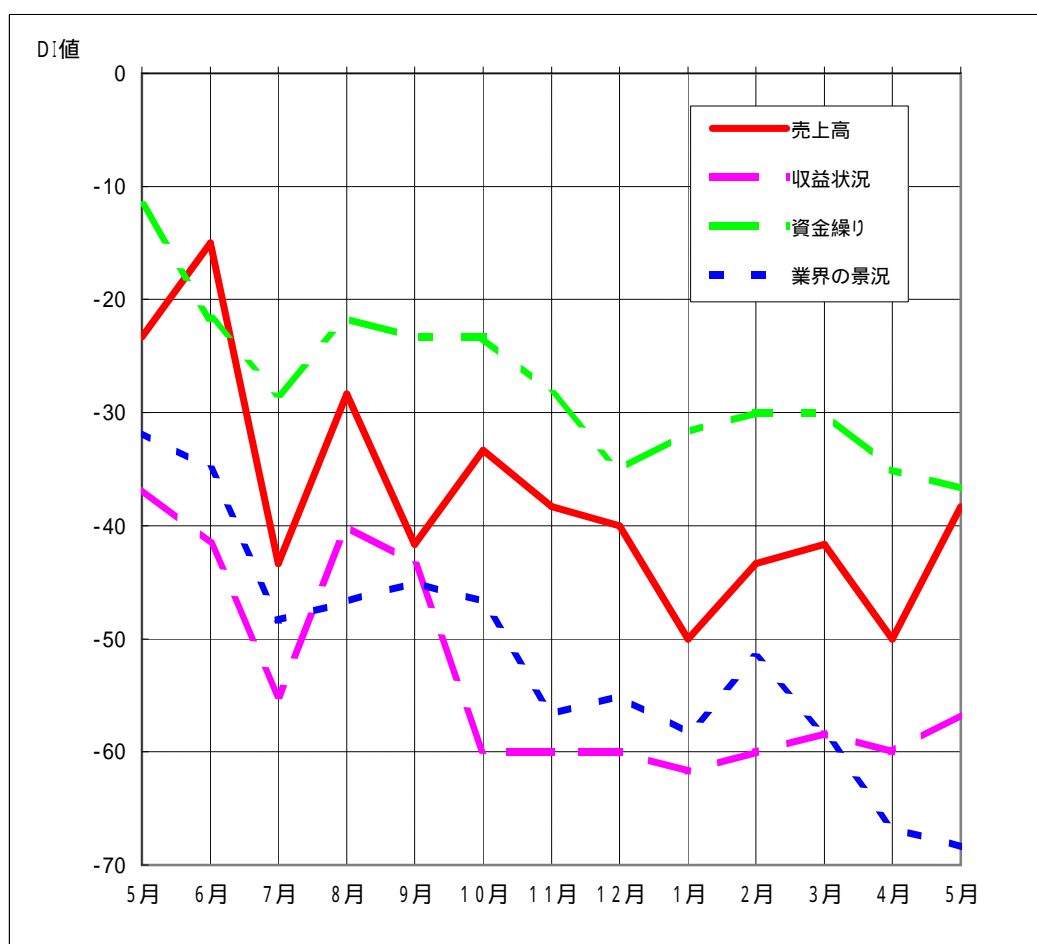


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値

平成19年5月～平成20年5月

単位:ポイント



	H19					H20							
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
売上高	-23.3	-15.0	-43.3	-28.3	-41.7	-33.3	-38.3	-40.0	-50.0	-43.3	-41.7	-50.0	-38.3
収益状況	-36.7	-41.7	-55.0	-40.0	-43.3	-60.0	-60.0	-60.0	-61.7	-60.0	-58.3	-60.0	-56.7
資金繰り	-11.7	-21.7	-28.3	-21.7	-23.3	-23.3	-28.3	-35.0	-31.7	-30.0	-30.0	-35.0	-36.7
業界の景況	-31.7	-35.0	-48.3	-46.7	-45.0	-46.7	-56.7	-55.0	-58.3	-51.7	-58.3	-66.7	-68.3

5月のDI値は前年同月より全項目で悪化した。「売上高」DIは前年同月より15.0ポイントの悪化でマイナス30%台に推移、「収益状況」DIにおいても依然として続いている原材料高等により20.0ポイントの悪化でマイナス50%台に推移した。「資金繰り」DIは25.0ポイントの悪化でマイナス30%台となり、「業界の景況」DIが前年同月より36.6ポイント悪化、平成15年2月以来5年2か月ぶりに2か月連続でマイナス60%台後半の数値と更に落ち込んだ。

組合の特記事項からは、製造業では「繊維・同製品」で堅調な受注がある旨の報告がみられた。しかし依然として受注減、原材料価格高騰についての報告が多く、「収益状況」「業界の景況」の好転には結びついていない。

非製造業については、引き続き諸物価値上げによる売上減、コスト高等の報告が見られ、前月に引き続き「業界の景況」DIがマイナス68.8%と、依然として厳しい状況となっている。